令和５年度

授業改善推進プランの全体計画

小平市立小平第三中学校

生徒の実態

・明るく素直な生徒が多い。
・学校行事に積極的な生徒が多い。
・特別な支援が必要な生徒がいる。
・集団で行う奉仕活動に意欲的に取り組む。

地域・教師の願い

・礼儀正しく、規律ある行動のできる、さわやかな生徒

・積極的に物事に取り組み最後までやり抜く生徒

・自分で正しく判断し、行動ができる生徒

・地域社会の一員として温かい心をもち、思いやりの心で集団生活や社会のために尽くす生徒

本校の教育目標

○**健　康**　ゆたかな心　たくましいからだ
○**実　践**　進んで学び　積極性を養う
○**協　力**　ひとりはみんなのために
　　みんなはひとりのために

学力向上に関わる学校経営方針

・学習指導要領を踏まえ、基礎的・基本的な知識や技能を習得させ、それらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を育む指導を充実させる。

・学習指導要領の学力観に基づいた評価計画や評価方法の工夫・改善を進め、「魅力ある授業」への実践力を高める。

・授業では「ねらい」や「めあて」、「授業の流れ」をホワイトボード等に明確にするとともに「振り返り」の活動を行う。ICT 機器を積極的に活用し、英語科における少人数・習熟度別指導では指導方法について工夫・改善を進める。

・学力において克服すべき課題のある生徒を支援するため、ティームティーチングや学校支援ボランティアなどの外部人材を活用する。「地域未来塾」など多様な学習の場を提供する。

本校における学力の捉え方

○自らの能力を高め活用し、これからの社会に貢献できる学力や技能を身に付ける。

○自らの課題を解決する能力、情報活用能力、コミュニケーション能力、表現力、思考力を身に付ける。

○学習に対して自主的、主体的に取り組む態度を身に付ける。

○自己の生き方を考え、人間関係を形成する力を身に付ける。

日本国憲法　教育基本法
学校教育法　その他の法令

中学校学習指導要領
総則・各教科・道徳
特別活動・総合的な学習

東京都教育委員会の教育目標
小平市教育委員会の教育目標

道徳教育との関連

・人権教育の精神を基盤に、思いやりのある豊かな心を育てる。

・各教科、特別活動など全教育活動を通して道徳的価値の認識を深化させ、道徳的実践力を育てる。

・自尊心の尊重を通して規範意識をてる。

・生徒が自分で課題を見付け、考え、判断し、問題解決していく資質や能力を育てる。
・学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決やそれを探究する活動を主体的・創造的に取り組む態度を育て、自分を向上させる力を育成する。

生活指導・進路指導との関連

・お互いの良さを認め合い、高め合い、思いやりの心を育成する。
・生命の尊さを知り、人権尊重の精神をもち、健康で安全な生活ができるようにする。
・ルールに対して正しい捉え方ができ、集団生活の中で他と協調し生活できるようにする。

学級活動	・集団生活の基本的行動の具体的な実践指導により、責任感や規律の高揚を図る。 ・学級内係活動等を通して、「心の居場所」の確保を図る。
生徒会活動	・諸活動への参加を通して、自己の役割、特性に目覚めさせ、自発性、主体性、連帯・奉仕の心を育てる。
学校行事	・行事の計画や実践を通して実践力、集団の一員としての自覚、責任感、協調性を育てる。 ・地域の一員と日本人としての自覚を培う。

授　業　改　善

☆指導内容・方法の工夫

・思考力・判断力・表現力の向上のため、スピーチなどを通して論理的な思考力を育成する。
・表現力を向上させるために自分の考えを多く発表する場面を設定する。
・評価についてあらかじめ評価方法等について提示し、生徒の主体的な学習を促進する。
・定期テスト前に学習計画表を作成させ、計画的に学習に取り組めるように指導する。
・生徒の学習状況・環境を把握した上で宿題の量や範囲などを工夫し、家庭学習の習慣を身に付けさせる。
・授業における ICT 機器の活用を推進し、授業内容に対する興味・関心と深い理解を促す。
・対話的で深い学びを実践し、集団の中での役割を意識させ、生徒の主体性を養う。

☆研修・研究の工夫

・都教職員研修センターでの研修や小平市中学校教科等研究会等に積極的に参加する。特に、授業において思考力・判断力・表現力を育む指導方法について理解を深める。
・校内研究の主題を「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業実践～GIGA スクール構想に向けた ICT 機器の効果的活用～」とし、ICT の活用を積極的に進め、教材・教具・指導方法を工夫する。
・生徒が、自己の将来を見通し、夢や目標をもてるよう特別活動や総合的な学習の時間での実践を行う。

☆評価活動の工夫

・公開授業のアンケートや生徒による年1回の授業評価などを生かした授業を展開する。